

BF ニュース 2022年5月

◆帳票マーケット情報研究会の開催予定

第2回帳票マーケット情報研究会のセミナーは2022年2月頃を再開予定としていましたが、コロナの影響により再度延期させていただきますことになりました。

◆ねんきん談合問題の影響、尾を引く

各自治体や公共企業体からの大手 26 社の指名入札停止を受けて、発注自治体は業者を選定するのに苦労をしている。中にはダミー業者を使って参加する業者もあるなど、発注者側も、従来の取引業者が使えないために混乱している。

◆経産省から業界団体に「独占禁止法」

遵守の周知のお願い

経済産業省から日印産連に対して、3月4日付で「印刷物等の入札等に係る公正な企業活動について」再発防止の取組みに関して要請書が発行された。

内容は、既報の日本年金機構が発注する特定データプリントサービスの入札等の参加業者に対し、公正取引委員会は独占禁止法の規定に基づき排除命令及び課徴金納付命令を行った。違反業者 26 社のうち多くは日印産連 10 団体（日本フォーム印刷工業連合会もその一つ）の会員企業であることから、新たにコンプライアンス推進部会を設置し、「独占禁止法」ならびに関連下請法等の周知及び理解促進のために、教育セミナーや研修等啓蒙活動を行って、今後こ

れらの問題が発生しないように対策をしてほしい。という趣旨が伝えられた。

◆粘着 2 社が再値上げ発表 (5/16)

王子タックが昨年に続いての粘着製品の再値上げを発表した。材料等の諸資材の値上がりに対処して、8月1日からの全製品 15%の値上げとするもので、昨年末に続いて 2 度目の値上げとなる。またリンテックも再値上げを発表 (5/17)

リンテックも粘着製品全般についての値上げを発表した。

◆印刷インキ各社も再値上げ

DIC グラフィックス、大日精化工業、東京インキ、は昨年秋に続いての 6 月 1 日からの各種印刷インキの価格値上げを発表した。東洋インキはすでに 4 月からの値上げを発表している。

◆大王製紙系列印刷、新会社発足

大王製紙系列の印刷会社 5 社が「ダイオーミウラ」に社名統一、新発足した。

旧社名は、三浦印刷、ポスタルフランカ、ダイオープリンティング、大和紙工業、千明社。

◆日野自動車「型式承認取消も」

ものづくりが日本のお家芸だが、その規格をごまかす不正が多くなった。東レの 30 年来のごまかしは、先日お知らせしたが、今度はトヨタグループのバス・トラック生産の日野自動車の排ガス不正が露見し、生産再開のめどが立っていない。

エンジンの排ガスや燃費試験にかかわる不正の影響で業績見通しの公表を見送ると

発表した。4月27日に3月期の決算発表の予定が、不正の処分で売上の3割を占める大型トラックの国内出荷が止まり、再開のめどが立たなくなっている。

決算では大幅赤字となる予定だが、国交省の立入検査で行政処分としては最も重い型式指定承認も取り消しとなり、生産開始のめどが立たなくなった。大型・小型・中型と全部のエンジンの認証試験の燃費測定において、不正が発覚した。

◆三菱電機検査不正 40年以上発覚 (4/28)

原発や新幹線でも使用されている変圧器を製造する赤穂製作所で検査の不正が判明した。1982年から2022年3月まで製造の40%に当たる3384台の品質試験成績書を改ざんしていた。

3月11日に名古屋製作所の品質管理でISO9001の認証を一時停止すると発表した。

この他に1月26日に配電盤の検査不正、受配電製作所、1月17日国内向け業務用空調、1月14日鎌倉製作所ETC認証停止。

5月26日の報道では、さらに15の拠点で新たに101件の不正が判明した。

◆土山印刷（京都市） 民事再生法申請、

負債総額 27億5400万円 (5/10)

印刷関連の債権者 1千万以上 (千円)

オカムラ 56,1151

紅屋オフセット 19,714

ディエムソリューション 17,751

ウエマツ 16,097

富士精版印刷 14,214

相互ビジネスフォーム 10,876

広真

10,465

5月10日現在では「ウエマツ」（東京都豊島区）が中心になって再建に協力すると伝えられている。（帝国データバンク）

◆きらやか銀行（仙台）に公的資金注入

じもとホールディング傘下のきらやか銀行（山形市）に公的資金の注入が申請されることになった。じもとHDは持ち株会社で、仙台銀行ときらやか銀行の株主で、コロナ禍で資金繰りが悪化した中小企業に対してのバックアップ体制として制定した新制度だが、きらやか銀行は21年3月期で業績が過去最大の赤字48億円を計上となることで、役員が辞職している。地方銀行に公的資金が注入されるのは2014年豊和銀行（大分）以来となる。

◆日医工（富山）事業再生ADR (5/13)

後発医薬品（ジェネリック）の大手メーカーの日医工（東証プライム）は21年3月に県から工程不備で業務停止命令を受け、業績が悪化していたが、22年3月期に売上1790億円で、1048億円の赤字となり、再生のために銀行や専門家による事業再生ADRの指定を受けた。（これは民事再生法に近い会社の再建方法）

今、薬局や病院で指定の医薬品が不足し、一部の薬品類を代替品でしのいでいるという話をご存じだろうか。

ジェネリック薬品の大手メーカーが県の検査で指定手順通りに製造してなかったり、医薬品の処方のない睡眠材が混入して事故を起こしたりしたことから、工程を再検査したところ、違反行為が続々と発見された。

数社が操業停止命令を受けているが、そのために、薬品不足が発生している。

特に 10 年来工程をごまかしていたり、再検査でも発見できないように隠ぺい工作などもあり、悪質と判断されるケースもあるようでジェネリック薬品が安く製造されるという本来の宿命もあって、薬品類を県の特産品とする富山県が多数のメーカーを抱えて、苦しんでいる。

そういえば、マイナンバーカードも改めてフリカナ記載のために再提出が必要になるなんてこともあるかも。

◆オンキヨー（大阪）が破産（5/13）

スピーカーや音響機器を製造する老舗のオンキヨーが破産することになった。

1946 年設立のオンキヨーは 76 年の歴史を持つオーディオ関連のメーカーだが、需要減により、一部事業をシャープなどに譲渡し、事業継続をしていたが、21 年 3 月期に債務超過に陥り、上場廃止となっていた。

◆戸籍にフリカナ必要になるか

戸籍にはフリカナが付いていない。出生届には漢字だけで登録されているので、読み方は登録されていない。そのためにデジタル化のためにはどうしても読み方の記載が必要になるのだが、登録されているのはパスポートぐらいで、免許証も漢字だけである。

行政手続のデジタル化のために政府は戸籍に読みカナを記載する方法を検討している。きらきらネームだけではなく、読み方のどれが正しいのか、法制審議会で検討が始まった。でも、今までは、自由になっていたのが不思議なくらいで、世界に共通するクレジットカードなどもローマ字で登録なので、漢字がない。

UCDA関連ニュース

2022年5月

【UCDA アワード】

◆UCDA アワード 2022 の

エントリー受付中

今年のアワードは、告知していますように「デジタル」「紙」そして「コミュニケーション」という広い分野にてエントリーを募集中です。主に金融機関からの問合せが多数来ていますが「デジタル」に関する検討が増えています。

◆UCDA アワード 2022

「行政セミナー」アンケート結果

4月18日開催しました行政セミナーの件は、先月報告の通りでした。今月に入りその時のアンケート纏めが出来上がりました。その代表的なポイントは以下の通りです。

- ① デジタル庁小林副大臣の基調講演について
 - ・「ルールは変えられる」という発言が印象に残った
 - ・人の多様性に対してコミュニケーションも変えることが必要
 - ・自治体間が共通のシステムを構築することは市民の利益になる
- ② 三鷹市白戸課長の講演について
 - ・「わかりやすさ」が重要であることを再認識した
 - ・使い手がシステムに合わせる

こと。共通化を図る取組みはとも参考になった

③ 武田の講演について

- ・デザインについて見直しが必要、ぜひ UCDA セミナーや資格など勉強したい
- ・通知物などの問合せや苦情の減少、行政サービスの向上に大きく影響する

といったコメントを頂きました。

加えて、最後に「UCDA について」の設問では、37%の方が「UCD を知らない」79%の方が「UCD をもっと知りたい」という結果でした。

自治体職員は、三鷹市が取組んだ3市の帳票共通化について「そのような取組み」に驚きを持った人が結構いました。

【UCDA 認証関連】

「見やすいデザイン」認証の申請は、新年度に入り過去の認証取得案件の修正版を更新するという案件が増えています。

「伝わるデザイン」は、新年度に入り5件受注しています。これは過去にない申請状況となっています。

【UCDA 認定関連】

先月もお伝えしていますが、UCDA 認定2級講座は、7月中までほぼ満席になっています。

その他、金融機関を中心に集団受講の相談が続いており UCDA では精一杯対応している状況です。

パッケージ表示をこのような「科学的、

客観的な評価法」を今まで知らなかった。という反応が多く「データ等で判断できること」が、結果として社内の理解が得やすくお客様向けの説明を改善でき他社との差別化ができる。という評価をいただいています。